長吉稲荷

中仙町豊川下桜田

上、下桜田村は鎮守も屋敷神もすべて稲荷神社である稲荷信仰の地域であった。俗称万吉の家にまつられている稲荷は、八幡林との村境にあり谷地の長吉稲荷とよばれていたが、古い神社で信仰する人々が多かった。その神狐は三束の尾白でときどき斉生の姿になって病人やなやみごとに答えてまわったといい、霊験のあらたかな稲荷として栄えた。